



# 心ひとつに

校訓「心ひとつに 明日を拓く」  
教育目標「気づき、考え、行動する生徒の育成」

美郷町立美郷中学校  
令和6年12月13日  
文責：校長



\* 本校ホームページ→



鴻鵠の志

10日の第2回全校PTAの日に美郷町教育委員会主催の「鴻鵠の志」講演会がおこなわれました。この名称は、中国の古典にある「燕雀安んぞ鴻鵠の志を知らんや」に由来し、「子どもたちに大きな志を抱いてほしい」という願いが込められています。今回の講師は、本校の先輩でANA国際線パイロットの〇〇〇〇氏（六郷小→六郷中→横手高校→東京大学→東京大学大学院航空宇宙工学専攻）で、「なりたい自分になるう！」が演題でした。パイロットの仕事についてのお話や映像で操縦のシミュレーションを見せてくれました。また、〇〇氏は宇宙飛行士の候補者として4千人を超える応募者の中から最終選考の10人に残った経歴の持ち主でもあります。宇宙飛行士は、専門的な知識はもちろん、協調性やリーダーシップ、身体や精神の適応力、コミュニケーションや表現力など幅広い能力が求められます。この経験に裏付けされたお話は説得力があり、子どもたちの心にも響いたようです。テストを例に挙げ、「何をどこまでやるのか」、「あとどれくらい時間があるのか」をしっかりと踏まえて「正しい努力をする」ことの大切さをお話してくださいました。また、「わかる」と「できる」は同じものではなく、わかっているでもできなくて相手には伝わらず、アウトプットが重要であることも教えていただきました。講演を受け、子どもたちは夢の実現に向けて、「将来したいこと」「1年単位ですべきこと」「今週中にすべきこと」「今すべきこと」を念頭に置いた生活を送ってくれることと思います。質疑応答の際には、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんが「夢を果たすために大切なことは何か？」「宇宙飛行士を目指した経験がどのように生かされているのか？」「理想の自分と向き合うためにはどうしたらよいか？」などについて、自分の夢や考えを交えながら質問しました。質問によって、更に一步踏み込んだ深いお話を伺うことができました。



救急救命講習

12日に大曲消防南分署と美郷町消防団の方々を講師にお迎えして、2年生が心肺蘇生法やAEDの使用方法を学びました。心肺停止から4分間何もしない場合と救命措置をした場合では、生存率に2倍の違いが出るといわれています。救急車が到着するまでの間に救命措置を施すことが重要と言えます。



後期中間テスト

中間テストが終了しました。テスト結果を基に、取組状況の検証や弱点補強などに力を注ぐように励ましています。ご家庭でもお声がけをお願いします。

## おめでとうございます

☆ 第27期秋田県中学校強化指定選手

〇〇〇〇（相撲）

☆ 美郷町芸術文化協会

栄光賞 吹奏楽部



☆ ビブリオバトル2024 IN AKITA

出場 〇〇〇〇

☆ 平和中学校招待女子バレーボール大会

優勝

☆ 横手明峰カップバスケットボール大会

女子 準優勝

☆ 第47回児童生徒県南美術展

◇ 特賞 〇〇〇〇

◇ 奨励賞

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

◇ 入選

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇